

地域・職域保健ネットワーク
'職場の元気応援隊'による
小規模事業場への積極的産業保健活動支援

○中平 浩人 吉田 正子 興梠 建郎
新潟産業保健総合支援センター

本発表における利益相反の開示

本発表に関連して、共同演者含め開示すべき
利益相反に該当する項目はありません。

当該地域の特徴

新潟県が「健康づくり連絡調整会議」を置く県内12地域の一つ

- (1) 人口 約8万6千人
(2020国勢調査) 老年人口割合 約2万9千人 (約34%)
生産年齢人口 約4万8千人 (約56%)

(2) 保健所が把握する当該地域の特徴 (国保特定健診結果より)

- ✓ 生活習慣起因疾病の有病割合が40歳以降の世代で高いことが、当該地域の健康に関する重要課題の一つである。
- ✓ 対策として職場における健康管理が重要であるが、この地域は小規模事業場が圧倒的に多い。
- ✓ 小規模事業場は、体制整備が不十分になりやすいが、産業保健専門職が関わる機会も少ない。
- ✓ 当該地域では、地域保健が事業場に関与できる可能性がある。

【2015年度】

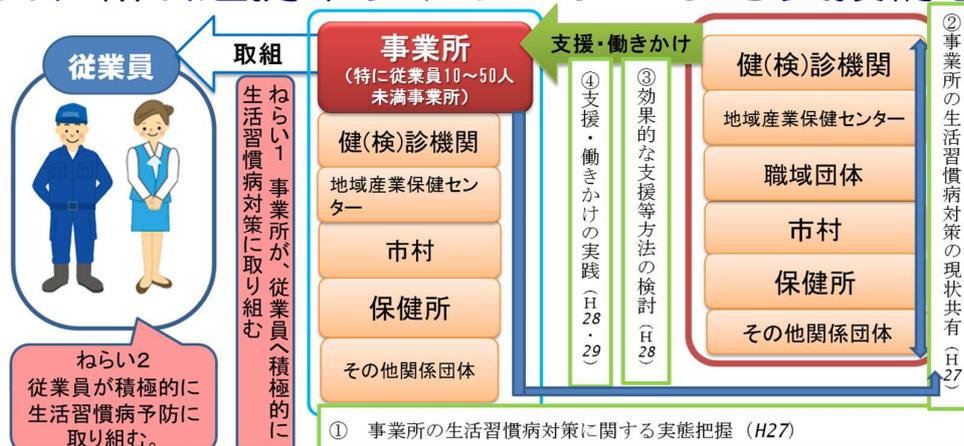
地域保健による事業場の健康管理実態調査

- 調査対象：当該地域の労働基準協会及び商工会議所/商工会の会員で、2015年度会員名簿上従業員10人以上の623事業場
- ✓ 地方においては、この方策の検討を地域保健分野が担える可能性があるため、地域・職域連携を推進する。

第59回北陸甲信越地方会総会

【2016年度】

地域・職域連携ネットワークによる支援構想



【2017年度】

‘職場の元気応援隊’ の設立



2017年度（第22回）産業保健調査研究発表会

【2017年度】

‘職場の元気応援隊’ の構成

職場の元気応援隊

どちらへご連絡いただいても、連携体制のもとに最適な部署がご相談に応じます。
別刷りの「職場の元気応援隊（産業保健コンシェルジュ）」活用の手引きもご覧ください。

身近な相談窓口

- 柏崎商工会議所 ☎ 0257-22-3161
- 黒姫商工会 ☎ 0257-29-2001
- 北条商工会 ☎ 0257-25-3322
- 高柳町商工会 ☎ 0257-41-2407
- 刈羽村商工会 ☎ 0257-45-2386
- 西山町商工会 ☎ 0257-47-2086

法令で定められた健康診断の実施等について

- 長岡労働基準監督署 ☎ 0258-33-8711

50人未満事業所従業員の保健指導、就業証明等

- 柏崎地域産業保健センター ☎ 0257-21-9200

労働安全衛生のご相談は

- 柏崎労働基準協会 ☎ 0257-24-4469

各種健（検）診や関連する事業のことなら

- 柏崎市刈羽郡医師会(メジカルセンター) ☎ 0257-35-4005
- 新潟県労働衛生医学協会柏崎健診センター ☎ 0257-22-5665

協会けんぽ加入事業所・加入者の健康づくりのことなら

- 全国健康保険協会(協会けんぽ)新潟支部 ☎ 025-242-0264

産業保健に関するご相談は

- 産業保健総合支援センター ☎ 025-227-4411

がん検診、健康相談、健康講座の講師紹介など

- 柏崎市健康推進課 ☎ 0257-20-4210
- 刈羽村福祉保健課 ☎ 0257-45-3916
- 新潟県柏崎地域振興局健康福祉部 ☎ 0257-22-4112

問い合わせ先

- 柏崎地域振興局健康福祉部 ☎ 0257-22-4112

2017年度（第22回）産業保健調査研究発表会

【2021年度】

今後の“職場の元気応援隊”



図. 地域の産業保健関連組織ネットワーク化による小規模事業場への産業保健支援

研究目的

“職場の元気応援隊”（元気応援隊）による産業保健支援を進めてきたが、2020年度、これまでは事業場からの応答を待つ体制であったと評価し、事業場が自主対応型産業保健を導入できるよう、元気応援隊からの積極的なアプローチ方法の検討で合意した。

本調査研究の目的は、自主対応型産業保健に取り組むよう事業場を支援すべく、元気応援隊から事業場にアプローチする方法を検討することである。

検討事項

- 1) 元気応援隊への事業場からの相談件数が少なかった要因
- 2) 「事業所チェックリスト(仮称)」の検討
- 3) 事業場へ「自主点検票」を提示する方法
- 4) 「自主点検票」による事業場からの相談を受け元気応援隊内で迅速に情報交換し的確に回答する方法

結 果

- 1) 元気応援隊への事業場からの相談件数が少なかった要因
 - ✓ 中小規模事業者は日々の業務が多忙で対応できず健康管理への取組の優先度が低く、元気応援隊の活用に至らない。
 - ✓ 事業主等は、健康づくりへの取組への認知が不足している或いは現状で困っていない。
 - ✓ 元気応援隊側の周知等および応援隊内相互の連携が不足していた。
 - ✓ そもそも商工会には健康に関する相談はしない。

結 果

- 2) 「事業所チェックリスト(仮称)」の検討
 - ✓ 「自主点検票」と命名
 - ✓ 労働者50人未満/以上別に作成
 - ✓ 「自主点検票の活用方法」を表紙に記載
 - ✓ 裏表紙には元気応援隊15組織・団体の一覧表と専門職務を記載
 - ✓ チェック項目: 「健康の保持増進」、「がん・たばこ対策」および「職場の管理体制について」
 - ✓ 「自主点検票」は回収せず、事業場が保管
- 3) 事業場へ「自主点検票」を提示する方法
 - ✓ 当該地域管内の従業員5人以上の約2,000事業場を周知対象
 - ✓ 通常業務で接する事業場に通常業務の中で積極的に周知
 - ✓ 14の組織・団体が「自主点検票」を窓口に設置
 - ✓ 商工会の事業場に「自主点検票」を試し使用依頼

柏崎・刈羽地域

「職場の元気応援隊」問合せ・相談先

柏崎・刈羽地域の事業場における従業員の健康づくりの取組を「職場の元気応援隊」がサポートいたします。各チェック項目の番号の職業健康または、健康づくりの取組・取組をまだできていない。相談内容によっては、最も専門とする組織・団体に引き継ぎ連絡もあり、その際は、相談内容をまとめて、元気応援隊内で情報を共有させていただきます。

Table with 4 columns: No., Name, Main Content, Phone Number. Lists various organizations like 柏崎精工会協所, 北条精工会, etc.

★労働安全衛生法に基づき「事業場における労働者の健康増進のための指針」を参考にしてください。⇒ https://www.mhlw.go.jp/content/000616407.pdf



「職場の元気応援隊」は、柏崎・刈羽地域の事業場における従業員の健康づくりを必要とする産業保健・地域保健の関係機関のネットワークです。内容に応じて、担当する関係機関が相談に対応いたします。

★詳しくはホームページをご覧ください。

柏崎 職場の元気応援隊



「職場の元気応援隊」に関する問合せ先：新潟県柏崎地域振興局健康福祉部(電話 0257-22-4112)

Large colorful graphic for '自主点検' (Self-Inspection) with text '職場の元気応援隊がお助けします!!' and 'いつでも気軽にご相談ください'. Includes a flowchart for '自主点検票の活用方法' (How to use the self-inspection ticket).

健康で快適にはたらく職場づくりのための 自主点検票

労働安全衛生や健康づくりの取組状況をチェックして○×を記入し、確認してみましょう。

記入日： 令和 年 月 日

労働者50人未満の事業場の場合

裏面

Checklist table for small businesses (under 50 workers) with columns for '健康の保持増進', 'がん・たばこ対策', and '職場の管理体制について'.

労働者50人以上の事業場の場合

裏面

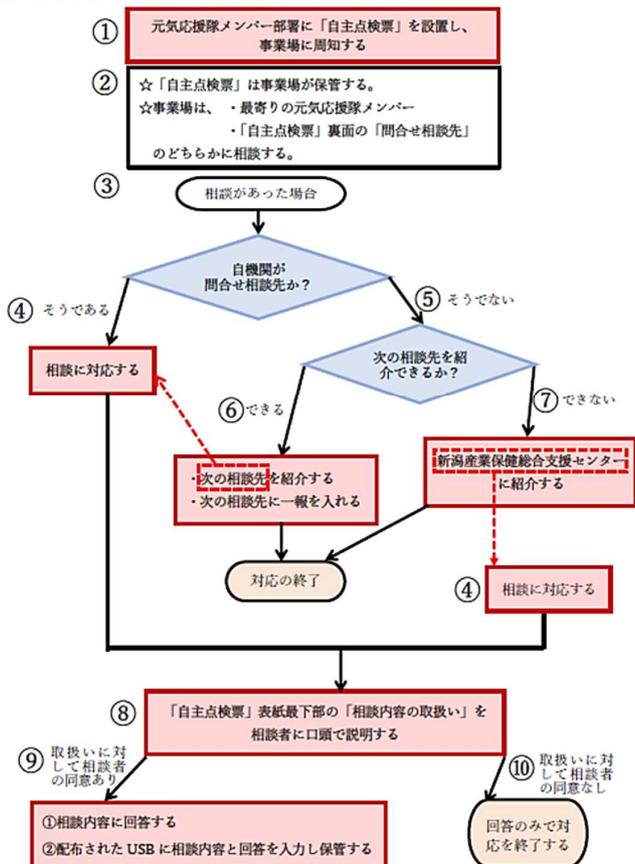
Checklist table for large businesses (50+ workers) with columns for '健康の保持増進', 'がん・たばこ対策', and '職場の管理体制について'.

結果

- 4) 「自主点検票」による事業場からの相談を受け元気応援隊内で迅速に情報交換し的確に回答する方法
- ✓ 「個人情報を外した記録を保存し、次につなげて的確に回答する」を基本とし、対応を平準化
 - ✓ 「元気応援隊 連携ガイド（自主点検票版）2021年度」を作成
「自主点検票」を介して事業場から相談・支援要請を受けた元気応援隊の組織・団体が行う対応の流れ
 - ✓ 「自主点検票に関するQ&A」を作成
元気応援隊内で参照
 - ✓ 相談の対応内容は、「相談記録用紙」に記録し、セキュリティ付きUSBに保存

「職場の元気応援隊」 連携ガイド（自主点検票版） 2021年度

「自主点検票」を介して相談があった場合の流れ



「健康で快適にはたらける職場づくりのための自主点検票」からの相談記録用紙

1. 相談日 西暦 _____ 年 ____ 月 ____ 日
2. 相談事業場 業種 _____ 従業員数 _____ 人
3. 相談受付組織名（元気応援隊メンバー） _____
4. 今回の相談内容（相談に回答した組織が記載する）

5. 今回の相談に対する回答内容（相談に回答した組織が記載する）

まとめ

- ✓ これまでの相談を待つ施策から、「自主点検票」を活用して事業場に元気応援隊からアプローチすることで、事業者自らが課題を認識して自主的な産業保健の取組を行う契機になると期待される。
- ✓ さらに、元気応援隊がネットワークの連携を深め、その存在が広く浸透することで、将来的には、地域・職域連携による小規模事業場における産業保健活動支援のgood practiceとして、県内全域に水平展開され、全県的な産業保健・健康づくり活動の底上げにつながることを期待される。